

製品名: ATG7 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81850**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	78kDa

抗原情報

遺伝子名	ATG7
別名	GSA7; APG7L; APG7-LIKE
遺伝子 ID	10533.0
SwissProt ID	O95352
免疫原	大腸菌で発現したヒト ATG7 (AA: 558-703) の精製された組み換え断片。

背景

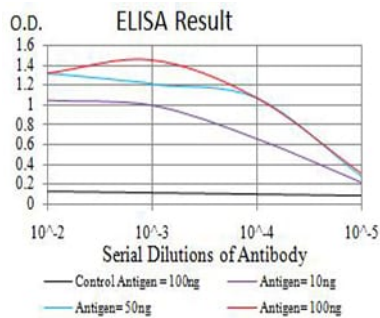
この遺伝子は、オートファジーおよび細胞質から液胞への輸送に必須の E1 様活性化酵素をコードしています。コードされているタンパク質は、長期の代謝ストレス下における p53 依存性細胞周期経路を調節すると考えられています。軸索膜輸送、軸索恒常性維持、

マイトファジー、脂肪分化、造血幹細胞維持など、複数の機能に関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

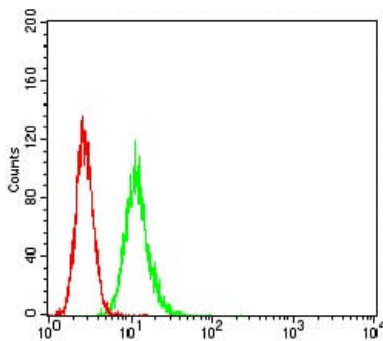
研究分野

オートファジー

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ATG7 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。